

# 児童図書研究室ニュース

福島県立図書館

<https://www.library.fks.ed.jp>

2015.3

No. 86

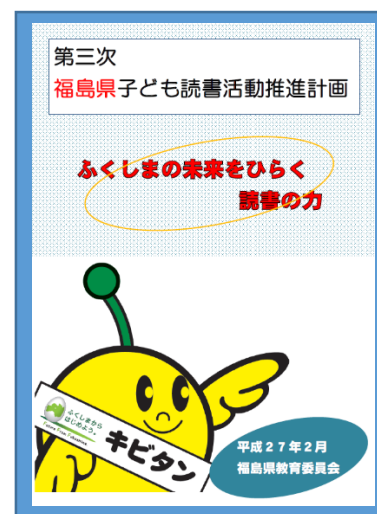
## 2014年 児童図書・主要受賞作品

賞 名	受賞作品名	著 者	画家・訳者	出版社
巖谷小波文芸賞(37回)	天沢退二郎『光車よ、まわれ!』などの優れた創作童話をはじめ、フランスの中世説話や現代児童文学の研究と翻訳、画期的な宮澤賢治研究にまでおよぶ豊かな著作活動に対して。)			
〃 特別賞	一般財団法人大阪国際児童文学復興財団(巖谷小波没後八十年記念大会を日本児童文学学会とともに実現し、また貴重な新資料の受入と整理を進めるなど、小波研究の領域を大きくひろげた活動に対して。) 橋口 稔(綿密な資料調査、親族としての体験と見聞にもとづき、三部作「瑞松院」「巖谷一六」「巖谷小波」によって、巖谷家三代にわたる伝記をまとめた功績に対して。)			
東燃ゼネラル児童文化賞(49回) (旧:エクソンモービル児童文化賞)	公益財団法人 東京子ども図書館			
小川未明文学賞(22回) 大賞	影なし山のりん	宇佐美敬子	佐竹美保	学研教育出版
久留島武彦文化賞(54回) 個人賞	奥井悦子(長年にわたり、民話や童話の語りを通して、富山県の児童文化活動の中軸として活躍している功績に対して。)			
〃 団体賞	中井恒仁 & 武田美和子ピアノデュオ(数々の国際音楽コンクールに入賞し、世界的に活躍しながら、子どもたちに質の高い音楽を贈り届けている活動に対して。)			
けんぶち絵本の里大賞(24回)	パンダ銭湯	tumeratamera/さく		絵本館
講談社出版文化賞 絵本賞(45回)	てつぞうはね	ミロマチコ/著		ブロンズ新社
講談社絵本新人賞(36回)	ほしじいたけ ほしばあたけ	石川基子		
講談社児童文学新人賞(55回)	該当作なし			
五山賞(52回)	みみをすませて	和歌山静子/脚本・絵		童心社
産経児童出版文化賞(61回) 大賞	さわるめいろ	村山純子/著		小学館
〃 JR賞	うちは精肉店	本橋成一/写真と文		農山漁村文化協会
〃 美術賞	りんごかもしれない	ヨシタケシンスケ/作		ブロンズ新社
〃 産経新聞社賞	クモの巣図鑑: 巣を見れば、クモの種類がわかる!	新海明/著	谷川明男/写真	偕成社
〃 フジテレビ賞	みんなの家出	藤田のぼる/作	早川純子/画	福音館書店
〃 ニッポン放送賞	がむしゃら落語	赤羽じゅんこ/作	きむらよしお/画	福音館書店
〃 翻訳作品賞	マッティのうそとほんとの物語 わたしのすてきなたびする目	ザラー・ナオウラ/作 ジェニー・スー・コステキニショー/さく	森川弘子/訳 美馬しょうこ/やく 不二門尚/監修	岩波書店 偕成社
小学館児童出版文化賞(63回)	光のうつしえ: 廣島ヒロシマ広島 ぼくのふとんはうみでできている	朽木祥/作 ミロコマチコ/著		講談社 あかね書房
坪田譲治文学賞(30回)	クリオネのしっぽ	長崎夏海/著		講談社
ニッサン童話と絵本のグランプリ(30回) 童話の部 優秀賞一席	カエルと王かん	なかじまゆうき/作	山田 真奈未/絵	BL出版出版
〃 絵本の部 大賞	きいちゃん ※受賞時のタイトルは『木いちゃん』	ながやまただし/作・絵		BL出版
日本絵本賞(19回) 大賞	きょうはマラカスのひ: クネクネさんのいちにち	樋勝朋巳/文・絵		福音館書店
〃 絵本賞	あんちゃん カエルのおでかけ	高部晴市/作 高島那生/[作]		童心社 フレーベル館
〃 翻訳絵本賞	はしれ、トト!	チョウンヨン/さく	ひろまつゆきこ/やく	文化学園文化出版局
〃 読者賞(山田養蜂場賞)	キリンがくる日	志茂田景樹/文	木島誠悟/絵	ポプラ社
日本児童文学学会賞(38回)	該当作なし			
〃 奨励賞	石井桃子の翻訳はなぜ子どもをひきつけるのか: 「声を訳す」文体の秘密	竹内美紀		ミネルヴァ書房
〃 特別賞	明治初等国語教科書と子ども読み物に関する研究: リテラシー形成メディアの教育文化史	府川源一郎		ひつじ書房
日本児童文学者協会賞(54回)	星: 武鹿悦子詩集	武鹿悦子/著		岩崎書店
〃 協会新人賞(47回)	かさねちゃんにきいてみな	有沢佳映/著		講談社
日本児童文芸家協会賞(38回)	該当作なし			
児童文芸新人賞(43回)	星空点呼: 折りたたみ傘を探して	嘉成晴香/作	柴田純与/絵	朝日学生新聞社
野間児童文芸賞(52回)	あたらしい子がきて	岩瀬成子/作	上路ナオ子/絵	岩崎書店
ひろすけ童話賞(25回)	たっくんのあさがお	西村友里/作	岡田千晶/絵	PHP研究所
福島正実記念SF童話賞大賞(31回)	『流れ星☆ぼくらの願いがかなうとき』 ※受賞時のタイトルは『ぼくの一歩星』	白矢三恵/作		岩崎書店
福田清人賞(9回)	光のうつしえ: 廣島ヒロシマ広島	朽木祥/作		講談社
三越左千夫少年詩賞(18回)	かなぶん: 清水ひさし詩集 クケンナガヤ: 詩集	清水ひさし/著 檜きみこ/詩		四季の森社 檜きみ子
椋鳩十児童文学賞(24回)	かさねちゃんにきいてみな	有沢佳映/著		講談社

## 第三次「福島県子ども読書活動推進計画」が策定されました

「ふくしまの未来をひらく 読書の力」を基本方針（スローガン）に掲げ、三つの基本方針、「子どもが読書に親しむ機会の充実のために」、「子どもの読書環境の整備と充実のために」、「子どもの読書活動についての理解の促進のために」の下、福島のすべての子どもが読書の楽しさを実感し、生涯にわたって望ましい読書習慣が確立できるよう、学校、家庭、地域がそれぞれの役割や責任を明確にし、社会全体で子どもの読書活動を推進していくことが記されています。平成27年度からおおむね5年間の計画です。

平成31年度までに到達したい目標として、「学校司書等を配置している学校の割合」、「公立図書館と連携している学校の割合」を100%にするなど、具体的な数値目標が示されています。



■第三次「福島県子ども読書活動推進計画」福島県教育委員会

<http://www.syakai.fks.ed.jp/sanjikeikaku/sanjikeikakuindex.html>

## 「東日本大震災福島県復興ライブラリー ブックガイド」

福島県立図書館職員が「東日本大震災福島県復興ライブラリー」の資料を実際に読み、感じたことを皆様へお伝えしようと、ブックガイドを作成しています。

子ども向け資料として、『おじいさんとヤマガラ 3月11日のあとで』（鈴木まもる／作・絵 小学館 2013.3 P/xx）や『はしれディーゼルきかんしゃデーデ』（すとう あさえ／文 鈴木まもる／絵 童心社 2013.11 P/xx）のような絵本や、『ハイパーレスキュー災害現場へ走れ！』（深光富士男／著 佼成出版社 2013.6 317/7）や『がんばっぺ! アクアマリンふくしま 東日本大震災から立ちなおった水族館』（中村 庸夫／著 フレーベル館 2012.2 480/C+）などのノンフィクションも紹介しています。ご活用ください。

■東日本大震災福島県復興ライブラリー

<https://www.library.fks.ed.jp/ippan/fukkolib/fukkolib.html>

## 「学校図書館への支援」について

福島県立図書館ホームページの「学校図書館への支援」では、学校図書館で利用いただけるサービスをご案内しています。テーマごとに集めた児童資料「学校図書館活動支援セット」や、学校図書館の充実を考える上で参考となる資料を集めた「児童書選書参考セット」、「読み聞かせ参考セット」などの、教員や学校司書の研修に活用いただける資料も貸出ししています。図書館見学の申し込みについてのご案内もありますので、学校での図書館活動にご利用ください。



■福島県立図書館

<https://www.library.fks.ed.jp/>